

令和 **6** 年度 年間授業計画 教科 **外国語** 科目 **英語コミュニケーションⅢ**

教科: **外国語** 科目: **英語コミュニケーションⅢ** 単位数: **3** 単位

対象学年組: 第 **3** 学年

教科担当者:	下山 宣子	村井 園美	宮崎 美絵	神沼 汐里			
使用教科書:							

教科 **外国語** の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や韻律、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 **英語コミュニケーションⅢ** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
<b>単元 1</b> 【知識及び技能】  【思考力、判断力、表現力】  【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				13
	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
<b>単元 2</b> 【知識及び技能】  【思考力、判断力、表現力】  【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				5
	・教材	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説								○	○		
<b>単元 2</b> 【知識及び技能】  【思考力、判断力、表現力】  【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				13
	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
<b>単元 3</b> 【知識及び技能】  【思考力、判断力、表現力】  【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				5
	・教材	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				

1  
学  
期

令和 **6** 年度 年間授業計画 教科 **外国語** 科目 **英語コミュニケーションⅢ**

教科: **外国語** 科目: **英語コミュニケーションⅢ** 単位数: **3** 単位

対象学年組: 第 **3** 学年

教科担当者:	下山 宣子	村井 園美	宮崎 美絵	神沼 汐里			
--------	-------	-------	-------	-------	--	--	--

使用教科書:	
--------	--

教科 **外国語** の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 **英語コミュニケーションⅢ** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説							○	○			2

令和 6 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅢ 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者:	下山 宣子	村井 園美	宮崎 美絵	神沼 汐里				
使用教科書:								

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 [や]	話 [発]	書					
単元 3	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				8
【知識及び技能】											
【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 4	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				13
【知識及び技能】											
【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
2 学 期	定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説							○	○		2
単元 5	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				13
【知識及び技能】											
【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 6	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				5
【知識及び技能】											
【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説								○	○		2

令和 **6** 年度 年間授業計画 教科 **外国語** 科目 **英語コミュニケーションⅢ**

教科: **外国語** 科目: **英語コミュニケーションⅢ** 単位数: **3** 単位

対象学年組: 第 **3** 学年

教科担当者:	下山 宣子	村井 園美	宮崎 美絵	神沼 汐里				
使用教科書:								

教科 **外国語** の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や韻律、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 **英語コミュニケーションⅢ** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 [や]	話 [発]	書						
単元 <b>6</b> 【知識及び技能】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				8	
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 <b>7</b> 【知識及び技能】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				14	
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
3 学 期 単元 【知識及び技能】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 【知識及び技能】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(学年末考査)/返却と解説								○	○	2		